



未来を担う
若いチカラ

中学生ボランティア

日に日に秋が深まり、露寒の季節となってまいりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私たち真鶴町社会福祉協議会は真鶴町民の皆様の生活に寄り添う様々な事業を展開しています。これからを担う青少年に福祉活動への理解を深めてもらう為に行われている様々な活動もその一端です。今号では、中学生ボランティア達の活動をご紹介します。



中学生福祉体験学習

福祉体験学習では、福祉施設の様子を見学したり、実際に職員の手伝いをし、高齢者や障がい者の方に対する接し方、福祉施設とはどんな所なのか関心・理解を深めます。

利用者の方々と交流することで、ボランティアは誰にでも出来るということ、みんなに「支える力」があるということに気付いてもらうのも目的の一つです。また、人生の先輩たちと接することで「生きる」ということについてより深く考える機会になればと、各施設に毎年ご協力を頂いています。

福祉の仕事に興味があった方、よく知らないのを見てみたかったという方など、動機は様々ですが、それぞれに実りのある体験をされたことと思います。



▲みんなで車いすの体験をしました。



▽楽しくお話もできました。



▲真剣な表情でメモをとっています！



事前にオリエンテーションをしてから、各施設での体験学習を行います。職員のお手伝いと内容説明、介護用具の体験。どれもとても貴重な経験です。

赤い羽根街頭募金

「赤い羽根共同募金」では真鶴駅前での街頭募金を実施しております。声を出して福祉活動に携わることで、日常生活の中でも思いやりある行動をする自信になればと思います。



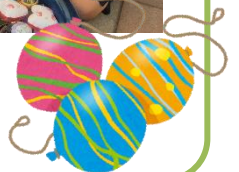
今年も10月21、23、24日に中学校生徒会を中心に真鶴駅前
で街頭募金を実施致しました。ご協力いただきましたみなさま、どうもありがとうございました！

社会福祉大会

7月12日、今年度も開催致しました「第28回社会福祉大会」で、模擬店や景品交換所等のスタッフとして、中学生の方々にお手伝いをお願いしました。ご協力ありがとうございました！



総勢13名の中学生がボランティアとしてご参加くださいました。
みなさん、丁寧な対応とすてきな笑顔でまるで看板娘のようでした♪



◎真鶴町漁業協同組合窓口での貯金受け払い業務終了に伴うお知らせ

日頃は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。
真鶴町漁業協同組合窓口での貯金受け払い業務終了に伴い、社会福祉協議会の賛助会費の受け付けも、平成26年12月末をもって終了とさせていただきます。
皆様には大変なご迷惑をお掛けいたしますが、以後、賛助会費の受け付けは、社会福祉協議会の窓口、またはJAかながわ西湘窓口・さがみ信用金庫窓口をご利用いただきますようお願い申し上げます。

新入職員紹介

10月1日より、真鶴町社会福祉協議会に新たに青木将司(あおきまさし)職員が加わりました！子育てサロンや高齢者事業を担当しています。

新体制となりさらにパワーアップしてまいりますので、皆さまよろしくお願いたします！



ようこそ！
お待ちしております！